

東京都立篠崎高等学校 グランドデザイン

<p>【生徒／学校の現状】 生徒は所在地区内の公立中学校の出身者が多く、自転車通学者は8割超である。生活指導・学習指導・進路指導を3本の柱とし、基礎学力の定着と基本的な生活習慣の確立等知徳体のバランスの取れた生徒の育成を図っている。卒業後の進路は、大学短大約7割、専門学校約2割、就職他約1割である。部活動も盛んで、明るく素直な生徒が多い。</p>		<p>【教育目標】 自分の良さを認識し、多様な人々と協働しながら、変化の激しい社会の担い手を育成する</p> <p>◎基礎学力を培い、自ら学び考え行動する力を育てる ◎自らを律し、互いの人格を尊重し、多様性を重んじる態度を育てる ◎自己肯定感を高め、社会に貢献する精神を育てる</p>
<p>【予想される社会の変化】 急速なグローバル化の進行及び加速度的なAIの開発・普及により、地球的規模での異文化交流が盛んになり、多様性の尊重、世界視野での柔軟な対応や積極的な行動が求められる。『ダイバーシティ（多様性）』</p>		<p>【学校像/学校経営計画】地域との交流を深め、地元に着目し、生徒の可能性の伸長に全力を注ぎ、生徒・保護者・地域から信用と信頼を得られる学校 『伸ばします あなたの可能性』『チーム篠崎』</p>

【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】
望ましい社会の一員としての規範意識を持ち、他者への思いやりや周囲への気配りができ、自己肯定感を高めながら、「自己の役割を最大限に果たすことができる生徒」の育成を通して、将来、地域社会に貢献のできる人物

【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力】

<知識及び技能>◎基礎・基本の知識と確かな学力【学力】◎物事の意味を理解する力【国語力】◎ICT等を使いこなす技能【情報活用力】
<思考力・判断力・表現力>◎相手を受け入れる力【傾聴力】◎深く考え問いの解を探す力【探究力】◎自分で探した解を発信する力【発信力】
<学びに向かう力・人間性等>◎自らを律する自己管理能力【自律心】◎自他との積極的なやりとり【対話力】◎相手と一緒に創造する力【協働力】

学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力に基づくルーブリック

育成すべき資質・能力		レベル1（C：基礎）	レベル2（B：応用）	レベル3（A：発展）	目指すべき生徒の将来像
知識及び技能	学力	・授業に参加し、教科科目の基礎的な知識技能を身に付けることができる。	・授業に目的を持って参加し、教科科目の基礎的な知識技能を固め、応用したりすることができる。	・授業に主体的かつ明確な目的を持って参加し、教科科目の基礎的な知識技能をさらに発展させ、自らの力で活用することができる。	<p>望ましい社会の一員としての規範意識を持ち、他者への思いやりや周囲への気配りができ、自己肯定感を高めながら、「自己の役割を最大限に果たすことができる生徒」の育成を通して、将来、地域社会に貢献のできる人物</p>
	国語力	・あらゆる教育活動において、日常生活に必要な基本的な国語の知識技能を身に付けることができる。	・あらゆる教育活動において、日常生活に必要な基本的な国語の知識技能をさらに伸ばし、課題を解決することができる。	・あらゆる教育活動において、日常生活に必要な基本的な国語の知識技能を駆使し、困難な課題に正対し、自らの力で解決することができる。	
	情報活用力	・あらゆる教育活動において、情報の収集や活用等の知識技能を身に付けることができる。 ・授業等における様々な活動の中で、PCやCYOD 端末等の情報機器を活用することができる。	・あらゆる教育活動において、情報の収集や活用等の知識技能を応用することができる。 ・授業等における様々な活動の中で、PCやCYOD 端末等の情報機器を適切に活用し、情報を整理する等応用することができる。	・あらゆる教育活動において、情報の収集や活用等の知識技能をさらに発展させ、自らの力で情報を取捨選択し活用することができる。 ・授業等における様々な活動の中で、PCやCYOD 端末等の情報機器を自由に操作し、レポートや論文の作成、プレゼンテーションやディベート等発展的な活用に繋げることができる。	
思考力・判断力・表現力	傾聴力	・友人や先生等他者の考えや意見に耳を傾け、相手の言葉を理解することができる。	・友人や先生等他者の考えや意見に耳を傾け、相手の言葉を正確に理解し、それに対する自分の思いや考えを持つことができる。	・友人や先生等他者の考えや意見に耳を傾け、相手の言葉の主旨や思いを享受し、他者理解を深め、かつ自己の考えをまとめる等自己理解を図ることができる。	
	探究力	・あらゆる教育活動において、自己の疑問や課題を発見し、解を探す思考過程（プロセス）を経験することができる。	・あらゆる教育活動において、自己の疑問や課題を発見し、それについて思考し、解を探すために行動し、解決策に辿り着くことができる。	・あらゆる教育活動において、自己の疑問や課題を発見し、それについて深く思考し、様々な探究活動の過程（プロセス）を積み重ねながら、納得解を得ることができる。	
	発信力	・あらゆる教育活動において、自分の意見や考えを、友人や先生等周囲の者に発信し説明することができる。	・あらゆる教育活動において、自分の意見や考えを、友人や先生等周囲の者に適切な言葉で発信し理解させることができる。	・あらゆる教育活動において、自分の意見や考えを、友人や先生等周囲の者に説得力を持って発信し、さらに協議検討することができる。	
学びに向かう力・人間性等	自律心	・時間厳守、家庭学習時間の確保等、学習目標を設定し学習に取り組む等、課題解決時に自己マネジメント（管理・調整）しようとしている。	・時間厳守、家庭学習の習慣化等、学習目標を設定し、計画を立てて学習に取り組む等、課題解決時に積極的に自己マネジメント（管理・調整）しようとしている。	・時間厳守や家庭学習の実践を恒常化し、学習の目標設定、計画の立案を通して学習に取り組む、自己評価に基づいて改善を図ろうとする等、あらゆる課題解決時に、意欲的かつ適切に自己マネジメント（管理・調整）を図ろうとしている。	
	対話力	・あらゆる教育活動を通して、他者とのコミュニケーションを図り、相手を理解し、自分の長所を発見しようとしている。（メタ認知）	・あらゆる教育活動を通して、他者と積極的にコミュニケーションを図り、相手を深く理解し、自分の長所や個性を理解し活かすようしている。（メタ認知）	・あらゆる教育活動を通して、他者と積極的にコミュニケーションを図り、相手と自分の違いや長所を認め合い、相互に尊重しながら、自身の長所や個性を最大限に発揮しようとしている。（メタ認知）	
	協働力	・あらゆる教育活動の場面で、友人等と力を合わせて、粘り強く一つの課題を解決する体験を重ねようとしている。	・あらゆる教育活動の場面で、友人等と協力しながら、課題の解決に向けて粘り強く意欲的に取り組み、共通の目標を達成しようとしている。	・あらゆる教育活動の場面で、多様な人々と協働して学び、粘り強く最適な解決策を導こうとする等、発展的に協働力を活用しようとしている。	